

## 伝えたい ふるさと蕨の おもいで



桜の満開時になると花見客で賑わう南町の桜並木は、当初三和町と下蕨の有志が苗木を植樹したのが始まりで、その後には管理と増殖を目的に保存会が結成されました。四季折々に咲く花は見事で市民を楽しませています。

しばた ぜんじろう  
**柴田 善次郎さん**  
南町2丁目



川口と境のグリーンベルト付近は小川が流れており、小さい頃はシジミや魚を取って遊んでいました。市役所通りも開かずの踏切があり不便でしたが、埼玉国体の開催と同時に新しい駅が完成し、大変便利になりました。

たかはし きみえ  
**高橋 君江さん**  
塚越2丁目



一本杉通りにある史跡「一本杉塚」は知勇兼備の名将と言われた蕨城主渋川公一族の鎧兜などが埋められ、その目標として一本の杉が植えられました。その後地元有志が保存会を結成し、清掃等の保存管理を行っています。

とつか のりゆき  
**戸塚 範之さん**  
北町2丁目



錦町地域には比較的自然が残っていましたが、今は畑なども減ってきており、保育園や地域の子供達にじゃがいも・さつまいも掘りで畑を開放しています。子供達が自然に触れ嬉しそうな顔を見ると心がなごみますね。

おくだ ふさじろう  
**奥田 総次郎さん**  
錦町6丁目



下蕨に住んで60年経ちますが、当時は周りに家も少なくガス水道もありませんでした。田んぼが多くカエルの合唱がいつも聞こえていましたね。雨が降ると道がぬかるみ長靴を履かないと駅までたどりつけませんでした。

おおくぼ しんいち  
**大久保 進一さん**  
中央7丁目

## 9月定例会

## 条例案等全17件可決・認定

## 受理された請願1件が採択される

9月の定例会は、9月1日から9月30日までの30日間の会期で開催されました。今定例会では、会期初日に市長より市政についての報告がなされたほか、20年度一般会計決算認定を含む条例案等17件が提出され、すべて原案のとおり可決・認定となりました。また、審議対象となった請願2件・陳情1件のうち請願1件が採択となり、最終日にはその請願内容を取り入れた意見書が議員提出議案として上程され、原案のとおり可決しました。なお、審議の概要は以下のとおりです。ご参照ください。

## ◆蕨市税条例の一部を改正する条例等4件可決

今定例会には、市長から4件の一部改正条例案が上程され、すべて原案のとおり可決しました。その議案の内容は次のとおりです。

「蕨市税条例の一部を改正する条例」については、農地法等の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、土地改良法の一部改正により、条例中に引用されている条文の整備を行いました。

「蕨市国民健康保険条例の一部を改正する条例」については、緊急少子化対策として、健康保険法施行令の一部が改正されたことに伴い、平成21年10月から平成23年3月31日までの出産に対する出産育児一時金が35万円から39万円に引き上げられることとなった

ため、所要の改正を行いました。

「蕨市国民健康保険税条例の一部を改正する条例」については、地方税法等の一部改正に伴い、国民健康保険税の課税において、上場株式等に係る配当所得及び譲渡損失の損益通算、長期譲渡所得に係る特別控除の取扱い等が変更されたため、所要の改正を行うとともに、併せて条文の整備を行いました。

「蕨市立病院使用料及び手数料条例の一部を改正する条例」については、本年3月に策定した蕨市立病院経営改革プランに基づき、診断書等の料金について適正な見直しを行うとともに、病室の使用料をはじめとする本条例に規定するすべての料金の表記を消費税及び地方消費税を含めた

金額とするため、改正を行いました。

## ◆平成21年度蕨市一般会計補正予算等3件可決

「平成21年度蕨市一般会計補正予算（第3号）」では歳入歳出予算の総額に4億7千1万千円を追加し、総額を24億2千124万5千円としました。

歳出では、総務費において、緊急雇用創出事業として、自転車盗難等の防犯対策業務委託料をはじめ、広報蕨・写真資料のデジタル化委託料や放置自転車等の保管場所を新たに南町に整備し、撤去整理並びに管理委託する経費、市税等の納付勧奨事務経費を新たに計上し、さらに、地域活性化・経済危機対策臨時交付金の対象事業として、環境への負荷が少ない低燃費自動車の買い替え経費や戸籍事務の電

算化を図る委託料を新たに計上したほか、景気悪化に伴う市民税法人分の還付などのために市税還付金を増額しました。また、民生費においては、住宅を失った離職者等への住宅手当緊急特別措置費や母子家庭自立支援給付費の制度拡充に伴う増額のほか、21年度版子育て応援特別手当支給事業に要する経費を計上するとともに、緊急雇用創出事業として生活保護事務に係る臨時職員賃金を計上しました。

さらに、衛生費における子宮頸がん並びに乳がん検診の対象年齢を絞り、無料で受診できる経費を計上、商工費においては消費生活相談弁護士謝礼の経費等を計上、土木費においては地域活性化・経済危機対策臨時交付金の事業として錦町1丁目地内の歩道整備工事を計上、消防費においては新型インフルエンザ対策として救急搬送業務で使用するマスクや消毒液等の備蓄経費を計上、教育費においては緊急雇用創出事業として、少人数学級実施による臨時職員

雇用経費や、小中学校理科教材備品の購入経費等を計上しました。

これらの充当する財源としては国庫支出金、県支出金を増額したほか、国の補正予算に基づく補助金を計上し、さらには、前年度繰越金を増額し、財源の調整を図りました。他に、「平成21年度蕨市老人保健医療特別会計補正予算」では1千400万円を増額、「平成21年度蕨市介護保健特別会計補正予算」では1億5千866万6千円を増額しました。

## ◆平成20年度決算は10件すべて認定に

平成20年度決算認定については、定例会期間中2日間にわたり決算常任委員会が開催され、本市の財政について総合的に審査をしました。前年度の実績を見ながら政策評価などを通じて、翌年度の施策方針や予算編成につなげることができました。

最終日には審査結果について報告がなされ、採決の結果一般会計をはじめ10件の決算全てが認定となりました。

# 蕨市公共施設再整備再配置調査研究特別委員会の審査経過



本市の厳しい財政状況の中で、公共施設の維持管理にかかる経費は、市の財政を圧迫する要因のひとつとなることにも、施設の老朽化や市民のニーズに対応した施設の改修や改築をするためには、多額の費用が必要となるため、計画的な保全計画と施設の統合や複合施設等を勘案した再整備・再配置の検討が必要とされています。

本特別委員会では、この公

委員  
梶原 秀明  
三輪 かずよし  
鈴木 智  
川島 善徳  
比企 孝司  
一関 和一  
岡田 栄次



副委員長  
池上 智 康



委員長  
松本 徹

## 請願・陳情の審議結果

### ■採択となったもの

- 所得税法第56条の廃止を求める請願書

提出者＝川口民主商工会婦人部  
蕨地域代表者  
白崎 シツイ  
蕨市南町3丁目6番4号  
他866名

### ■不採択となったもの

- 「消費税の税率引き上げ反対を求める意見書」の提出を求める請願書

提出者＝戸田市本町3丁目8番13号  
埼玉土建一般労働組合  
蕨戸田支部  
松原 民泰 他8名

- 生活保護の母子加算の復活を求める意見書の提出を求める陳情書

提出者＝蕨市生活と健康を守る会  
会長 浅名 勝次  
蕨市塚越3丁目9番3号 浅名方

### ■提出期限の変更

請願・陳情の提出期限が平成22年3月定例会より、告示日の前々日午後5時に変更となります。

共施設のあり方を見直すとともに、整備を進めていく方向性を示すことにより、効率的な施設運営を目指し、9人の委員で構成して、市執行部出席のもと、原則として毎月一回の審査が行なわれてきました。

その審査状況については現在までに5回行われ、前半には蕨市戦略プランをもとに策定されました「公共施設再整備・再配置の方針」について、市執行部より市内各施設の建築年や今後の改築・改修の予定、また、利用状況等の説明を受けて施設の現状分析をしました。その後、各委員より詳細な資料の請求、早急な保全計画の策定要望や質疑応答がありました。

後半においては、再配置・再配置の基本的な考え方として、教育関係部門に絞り審査することになりました。市執行部より市内小学校及び中学校の各校舎、体育館の各建築年次や耐震補強について、また、教育委員会としての統廃合についての説明後、委員より、学校の適正規模についてと、児童・生徒数の推移等の質疑が行われました。

本特別委員会としては、これまでの審査結果と、各会派及び各委員が個別に調査研究してきたこと等を検討しながら、質の高い公共施設を市民に提供できるように、引き続き審査してまいります。

**後期高齢者医療  
広域連合議会議員に川島善徳議長が当選**

今定例会中に、埼玉県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙が行われました。これは市議会議員から選出されている議員に欠員が生じたために、選挙が行われたものです。当選人については、県内すべての市議会の選挙における得票総数により、本市で立候補していた川島善徳議長他4名の各市議員が当選となりました。